

全身のがん検査を一度に行う検査として注目されている

PET-CT と DWIBS（ドゥイブス）。

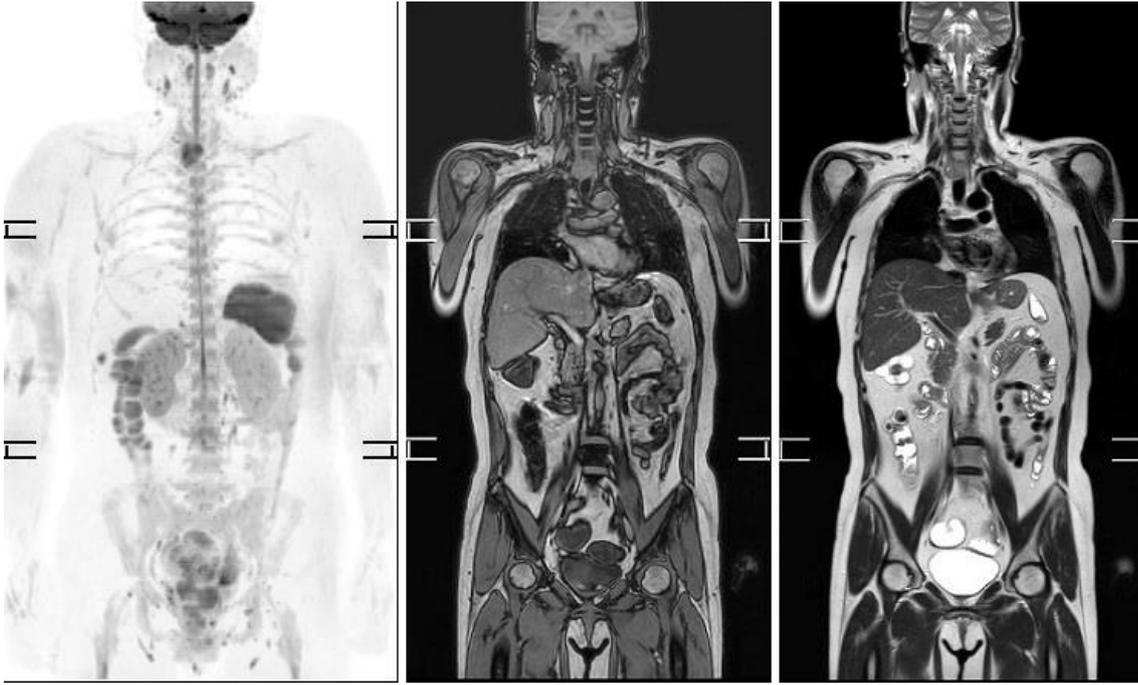
DWIBS（ドゥイブス）検査は、MRI を用いた全身のがん検診法で、PET-CT（陽電子放射断層撮影）とほとんど同じような画像が得られます。

被ばくしないという最大の利点と、事前準備も不要で比較的リーズナブルに受診できる画期的な検査法です。

でも、いったいどっちを選べばいいの？自分はどちらを受診すべき？という声も聞かれます。

そんな2つの全身がん検査を比較してみました。

比較項目	PET-CT	DWIBS
検査前の食事制限	検査時間の約5時間前から絶食。ジュースや牛乳など糖分を含む飲料、お酒は飲めない	特になし
注射	検査薬 FDG を投与	なし
医療被ばく	あり（副作用が心配される量ではない）	なし
撮影時間	30分前後	30分前後
安静時間	検査前：検査薬が全身に渡るまでの約1時間／検査後：放射線物質を減衰させるために約30分～1時間	なし
受診可否条件	妊娠中の方、腎臓疾患がある方は受診不可 血糖値が高い方、糖尿病治療中の場合は要相談（検査結果が正しく出ない恐れあり）	体内に金属プレートがある、ペースメーカー利用者、タトゥーがある場合などは受診不可
受付～終了までの所要時間	2～3時間	1～2時間
苦手な部位	胃、尿路系など	大腸、肺など



DWIBS 検査画像

PET-CT と DWIBS（ドゥイブス）は、どちらもほぼ全身のがん検査を一度に行うことのできる検査です。それぞれの検査特性や禁忌事項を確認したうえで、自身にあった検査を選択し、健康管理に役立ててください。

当院では 30 分ほどの検査時間で DWIBS 検査を行っています。